多機関用

2026 年　6 月　1 日

放射線部で CT、MRI、FDG-PET/CT 検査を受けられた患者さんへ

「腹部骨盤部疾患の CT、MRI、FDG-PET/CT 所見の後方視的検討　」への協力のお願い

放射線部では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2004 年 4 月 1 日～2026 年 5 月 31 日の間に、放射線部において、CT、MRI、FDG-PET/CT 検査を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～　2028 年　4 月 30 日

研究目的・利用方法　：　腹部骨盤部に発生する疾患について治療前の画像所見を検討し適切な画像診断を行うことで患者さんの予後や治療成績の向上に役立ちます。腹部骨盤部に発生する疾患について後方視的に CT、MRI、FDG-PET/CT 所見の検討を行います。

研究に用いる情報の項目：以下の情報を診療録（電子カルテ）より抽出いたします。
年齢、性別、病理診断名、症状、CT、MRI、FDG-PET/CT

外部への情報の提供：個人が特定されない情報にした上で、手渡しで情報を提供します。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部（非常勤講師）招へい教員
氏名：川口真矢

共同研究機関等：大垣市民病院　放射線診断科　医長　川口真矢
岐阜市民病院　放射線科　科長　川口真平
中部国際医療センター　放射線科部長　西堀弘記

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名
大垣市民病院　病院長　豊田　秀徳
岐阜市民病院　病院長　山田　誠
中部国際医療センター　病院長　出口隆

連絡先
岐阜大学大学院医学系研究科　放射線医学分野
電話番号：058-230-6437
氏名：川口真矢

【苦情窓口】
岐阜大学医学系研究科・医学部　研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸１番１
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp